



あいなん逸品図鑑 その④



「ひめの凜<sup>りん</sup>(米)」

水稻農家

西川<sup>みねお</sup> 峰男さん (広見)



愛媛  
CATV  
動画



▲コンバインを運転し、稲刈りをしていく西川峰男さん



▲粒が大きく育ち、収穫期を迎えたブランド米“ひめの凜”

広見地区で14年前から大型の機械を入れて本格的に農業を始めた西川<sup>みねお</sup>峰男さん。農協の勧めにより、愛媛県のブランド米“ひめの凜”を栽培するようになりました。

“ひめの凜”は、平成30年に愛媛県農林水産研究所が育成した品種です。稲としては背が低いため大雨や強風でも倒れにくく、栽培方法は従来の品種と同じにもかかわらず、収穫に優れているのが特徴です。また、愛媛県に登録を行い、1年間勉強しながら講習会に参加した生産者のみが栽培できます。

栽培期間は5月下旬から10月上旬で、収穫までの間には除草や消毒を行っています。「前半は長雨が続いたけど、後半は好天が続いたのでまずまずの出来」と笑顔を見せる西川さんですが、周囲の田んぼとの品種の違いから消毒時期が異なるため、「無人のヘリコプターを使ったヘリ防除という方法が使えず、一カ所ずつ人の手による消毒作業をするのが大変」と苦勞を話します。

お米を食べた方からは驚くほど好評で、「待ち遠しいと言う人がいます」と味には自信を見せます。出荷先については、主に農協に出荷しており、自らでも販売しています。今後について、「ひめの凜の栽培は現在1ヘクタールですが、これからは栽培面積を増やしていきたい」と意欲を見せました。

投稿写真

読者(町民)の皆さまが撮影した写真を掲載します。



掲載する方法は町ホームページからご確認ください。



愛南町  
ホーム  
ページ

写真募集中!

「尻貝部落 祝敬老の日」

- ▶ 撮影者: 濱田<sup>あつみ</sup> 篤巳さん(尻貝)
- ▶ 撮影日: 9月19日(日) ▶ 撮影場所: 尻貝

敬老の日、皆さんに「ほっこり」していただこうと老人会長さん夫妻が敬老の日の案山子を作り道路わきに展示しています。微笑ましい案山子ですので投稿しました。